

1. 委員会開催状況

- 1) 委員会 7回(中止5回)
- 2) 検討事項
 - (1) 在宅における利用者・家族からの暴力・ハラスメントに関する対策について
 - (2) 訪問看護師養成講習会(新任期)における情報交換会について
 - (3) 令和5年度訪問看護師養成講習会の研修内容について
 - (4) 令和5年度委員会事業計画・予算書作成について

2. 活動報告

- 1) 看護現場における利用者等からの暴力・ハラスメント対策検討会 8月23日、令和5年3月28日
参加者 1名
- 2) 学会参加「訪問看護サミット2022」(オンライン) 11月12日 参加者 1名
- 3) 訪問看護師養成講習会(新任期)情報交換会
開催日 11月28日
対 象 訪問看護師養成講習会(新任期)受講者、在宅支援・訪問看護委員会委員
参加者 45名

3. 今後の課題・検討事項等

令和4年度は、令和3年度から引き継いだ「在宅における利用者・家族からの暴力・ハラスメント対策に関する実態調査」結果の分析に基づき、具体的な対策について取り組んだ。令和5年度は、福岡県が行う対策と足並みを揃えながら、引き続き対策について取り組んでいく。

また、令和4年度は、重要課題である訪問看護を担う人材の確保と育成に関して、訪問看護師養成講習会の教育体系を検討した。さらに、令和5年度の訪問看護師養成講習会における情報交換会は、新任期でなく管理期に参加をすることとした。

訪問看護事業においては、管理者の質が事業所の質や運営に大きく影響するため、管理者の育成が急務である。近年、訪問看護事業所数は増えてきている。その一方で、質の担保および運営の継続には課題がある。これらを見据えて、当委員会でも検討を続けたい。